

# 令和7年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	岩尾 茂樹	令和8年度当初予算編成について	・各課に対し例年と違う指示をしたか(あれば具体的に)	町長 教育長
			・歳入、歳出において、前年度当初予算より各々1千万円以上の増減を計上している課があれば、その金額と主な内容は	
			・既存の歳入、歳出の見直しは(あれば具体的に金額と内容を)	
			・基金の取り崩しの予定は(あれば金額と内容を)	
			・町債の発行予定は(あれば金額と内容を)	
			・経常収支比率の見込みと限度と考える上限数値は	
		・単年度収支と実質単年度収支の見込みと今後の推移予定は		
		今後の財政運営について	・財源の確保と歳出の削減等について、どのように考えているか(新たな財源や使用料の値上げ等について)	町長
		地域おこし協力隊について	・応募状況は	町長
	・現在の移住、定住のための支援策は			
	・今後の対応は			
2	岐部 俊哉	畜産農家補助制度について	・畜産農家(和牛・乳牛)の戸数と飼育頭数は	町長
			・畜産農家の助成には、国・県・町でどのような制度があるか	
			・獣医師の必要性についてどのように考えているか	
			・現在の町内現役獣医師の人数と年齢構成は	
			・飼育戸数・頭数と獣医師の数の割合は妥当な水準であるか	
			・家畜診療所の獣医師の数とその診療対象の範囲は	
			・診療報酬の仕組みはどうなっているか	
			・畜産農家の診療負担額はどのような仕組みになっているか	
			・点数制度の変化による診療料の値上げの推移はどうなるのか	

## 令和7年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	岐部 俊哉	畜産農家補助制度について	・今後予測される診療料の値上げに対する農家負担額を具体的に示せるか	町長
			・共済組合の経営状況を把握しているか	
			・玖珠九重行政事務組合で獣医師を採用することが検討できないか	
			・農家の診療負担額の助成ができないか	
		獣医師の養成制度について	・獣医師養成制度を広域の日田・玖珠・九重・由布で検討できないか	教育長
			・医師同様、獣医師養成にも奨学金の給付制度ができないか	
		AI、生成AIの導入について	・AI、生成AIの導入に向けて、今後どのような作業が必要とされるか	町長 教育長
			・データの標準化作業も含め、早めの業務委託ができないか	
			・自治体職員のための「AIマサルくん」の導入予定はあるか	
			・生成AIの導入に向けて、今後どのようなプロセスが必要か	
・生成AI導入による費用対効果について、議会に提示する予定はあるか				
・業務の効率化として、AI導入以外に考えられる施策はあるか				
・教員不足の解決策の一つとして、AI機能を利用するアダプティブラーニングについてどのように考えているか				
3	増田 裕子	来年度の予算編成について	・町が何を優先し、取捨選択して戦略を立てるか、新年度に向けた重点項目は	町長
			・これまでの事業をどう精査し、改革しているのか	
			・予算配分の詳細は	
		人口減少に対応する新規事業について	・大吊橋20周年、再活性化の展望は	町長
			・子育て支援は最大の高齢者福祉。新たな施策やアピールの方法は	
		・関係人口、交流人口の増加は町の活性化に効果が大きいと考えるが、具体的な方策はあるか		

## 令和7年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	増田 裕子	社会福祉協議会との関係について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町の社会福祉事業において社協の役割は非常に大きい、町としての位置づけは</li> <li>・社協の会費や寄付は年々減少している状況にあるが、町からの補助金と事業委託金はどのように算定しているのか</li> <li>・今後、社協とどう関係を発展させていくのか方向性を伺う</li> </ul>	町長
4	大津留 敏加	令和8年度当初予算方針について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・九重“夢”大吊橋について、活性化事業の取組みの計画は(3期目の攻めの施策とは)</li> <li>・インフラ整備について、町道の経年劣化の舗装改修計画は。地区水道経年劣化改修工事の補助金増額はできないか</li> <li>・学校給食費無償化はできないか</li> <li>・経常収支比率が近年高くなっているが改善策はあるか</li> <li>・基金取り崩しが近年増加しているが、新たな事業があるか</li> <li>・大吊橋の入場料金の見直しの検討は行っているか</li> <li>・ふるさと納税増のための施策はあるか</li> <li>・公用封筒に企業の広告を載せられないか</li> </ul>	町長
		職員について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度及び令和7年度の職員数と、町内在住、町外在住の職員数は</li> <li>・災害の恐れがある又は発生した状況にある場合、職員はどのように対応するのか(自宅からの出勤含む)</li> <li>・町内在住、町外在住職員それぞれの消防団加入者数は</li> <li>・町外在住職員のふるさと納税の状況は</li> <li>・町外在住職員に町内に住んでもらう努力をしているか</li> </ul>	町長
		農産物産出額について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の主要農産物の産出額は</li> <li>・本年度の主要農産物産出額の見込みは(昨年度との比較)</li> <li>・令和8年度の水稲作付の方針は</li> </ul>	町長

令和7年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	
5	河野 克輝	たばこ税について	・「たばこ」は約60%が税金であり、買った市町村に一部納税され大事な財源になっているが、このことを知らない町民が多いことは認知しているか	町長	
			・たばこ税について、町民に広報が必要ではないか		
		九重“夢”大吊橋について	・10年前の年間維持費の額は(大規模修繕は除き、施設の保守、清掃、人件費、プロモーション活動、インフラ整備等)	町長	
			・令和6年の年間維持費の額は(大規模修繕は除き、施設の保守、清掃、人件費、プロモーション活動、インフラ整備等)		
道徳について	・維持費が変わった場合、いつから変わってきたのか。また、何が理由か	教育長			
	・変わってきたタイミングで対応策は考えたのか。その対応案は実現できているか				
6	矢野 春美	小・中学生の習い事支援について	・学校教育、社会教育、人権学習を通して町民に所謂教育勅語内にある12項目を提唱してはどうか(孝行、友愛、夫婦ノ和、朋友ノ信、謙遜、博愛、修学学習業、智能啓発、徳器成就、公益世務、遵法、義勇)	教育長	
			・このえ学園基本計画にもある「愛郷心の育成」だが、学校教育、社会教育、人権学習を通して町民に「君が代」の意味や歴史を提唱してはどうか		
		農業の課題解決に向けた取り組みについて	・小・中学生を対象にした教育格差是正を目的とした「習い事支援制度」の検討はできないか。(小5から中3の生徒数は約350人、所得制限を設けず、一人年額3万円程度の金額から導入し、効果を見ながら拡充する段階的な制度設計)		町長
			・全国事例を参考に、学習塾、スポーツ、文化活動も対象とした子育て世帯への支援強化は、定住促進や人口減少対策にもつながると思うがいかがか		
農業の課題解決に向けた取り組みについて	・基幹産業である農業は、高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加など課題が多いが、施策による改善状況はどうか	町長			
	・現在までの49歳以下の新規就農者数と、支援制度を利用した人数と成果を伺う				
農業の課題解決に向けた取り組みについて	・高収益作物の産地化や、地熱資源を活用した農業、農業と観光・福祉を組み合わせた複合型農業についての展望は	町長			
	・「みどりの食料システム戦略」により、町も有機農業に取り組んでいるが、有機農業に取り組む農家の数や動向を把握して具体的な対応をしているか				

## 令和7年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問 順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	矢野 春美	農業の課題解決に向けた取り組みについて	・消費者ニーズの高まりもあり、推進施策をどう考えているか	町長
			・農業に対して若者の声を取り入れているか	
		観光事業の今後の展望について	・通過型観光からの脱却に向け、宿泊・滞在型観光を増やすための施策は	町長
			・別府、湯布院、黒川温泉と比べ、ブランド力が弱い。温泉資源のブランド化戦略をどう進めるのか	
・スキー場や地熱資源を活用した冬季観光プランの具体的な検討はされているか				
介護報酬改定による報酬引き下げについて	・このえ町づくり公社の観光データ分析の住民への成果還元が見えにくい。今後の対応は	町長		
	・今年度、九重“夢”大吊橋のリブランディングを進めているが、来年の20周年に向けての計画は			
	・吊橋の通行料を500円から1,000円に値上げしてもよいのでは(習い事の助成や新規就農・有機農業を志す若者の支援、このえブランドの開発などの財源に)			
7	野上 香代子	移住対策について	・竹田市は、昨年度の介護報酬改定で賃金が下がった分を独自に補填している。訪問介護事業所には、国の報酬引き下げ分を差額補填し、ケアマネージャーには月額5千円を支給する制度を導入している。九重町でも導入できないか	町長
			・移住施策及び情報発信の現状は	町長
・移住者の推移と移住体験住宅の利用状況は				
・体験住宅の利用から移住に繋がった例はあるか				
・若い世代に移住してもらいたいが、子育てや教育環境の充実についてアピールを行っているか				
・若い世帯の転入や定住促進に対して効果が高いと捉えている施策、逆に弱いと感じている施策はなにか				
・空き家バンクの充実も必須、町内にある空き家の把握状況は				
・移住後のフォローアップはどのように行っているか				
・体験住宅を増やす考えはないか				

令和7年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者		
7	野上 香代子	子育て支援について	・現在の子育て支援策(保育、経済的支援、相談支援等)は充実していると捉えているか	町長		
			・0～2歳児の保育料補助の現状は			
			・認可外保育施設の補助の現状は			
			・認可外保育施設のニーズも多いと考えるが、補助対象にできないか			
			・小学校の留学制度補助はあるが、保育所も可能か			
			・幼児期に多様な芸術文化に触れる機会を確保するため、外部講師を招く取り組みの推進は図れないか			
8	菅原 美好	物価高対策、支援について	・補正予算や新年度予算等で、町独自の支援を考えているか	町長		
			・国からの重点支援地方交付金はどのくらいあるのか			
		今後の事業について	・旧野上中学校跡地の整備事業の進捗状況とスケジュールは	教育長		
			・野上小学校の長寿命化改良工事の進捗状況とスケジュールは			
		教育行政について	・将来の小学校運営のあり方をどう考えているか	教育長		
			・県下の小中学生の学力調査が行われているが、町内はどのような状況か			
			・小中学生の修学旅行費に係る助成は考えられないか			
		自主財源確保について①	・6月一般質問に対するその後の状況と考えは ①九重“夢”大吊橋入場料金の変更について 現在料金を倍にできないか ②宿泊税の導入について 県や関係者等との協議の結果は ③ふるさと納税のその後の状況について	町長		
			自主財源確保について②		・地熱発電についての現在の考えは	町長
					・関係機関とコンタクトをとっているか ・国の動向を見てからとはどのような意味か	